＜総括表＞

平成２９年度 企業局運営プログラム

＜短期アクションプランの目標指標（H32）＞
－

主要事業及び重要業績評価指標（ＫＰＩ）等一覧

番号	主要事業	主な取組み内容	ＫＰＩ（H29 計画値）	短期ＡＰにおける位置づけ（テーマ－施策－主要事業）
1	○再生可能エネルギーの導入促進	○県営風力発電所の建設に向けた取組みの推進 ○中小水力発電の展開促進		６－１－（１）
2				
3				

（部局運営プログラム個表）

番号	主要事業	企業局 ＫＰＩ	H29計画値 / 直近値
1	再生可能エネルギーの導入促進		
短期ＡＰにおける位置付け		テーマ６－施策１－主要事業（１）再生可能エネルギーの導入促進	

施策の評価と今後の推進方向等

〔前年度までの主な取組み状況〕

○県営風力発電所建設事業の推進
・建設に係る環境影響評価及び設備設計の実施（環境影響評価については、準備書の作成・提出まで）

○神室発電所建設事業の推進
・建設工事の推進（H28年度末の土木建築工事出来高85.7%）

○新規中小水力発電所の開発
・事業可能性調査及び詳細検討の実施（明沢川で正常流量調査実施、熊野・宝谷にて流量観測実施）

〔評価･課題等〕

○県営風力発電事業については住民説明会の開催や現地調査の追加など丁寧な対応を心がけてきたが、環境影響評価準備書について、今後県環境審議会等で審議が行われることから、それを踏まえた知事意見について適切に対応していく必要がある。

○中小水力発電の展開については、これまで数千kW程度の中規模発電の開発を目指し、比較的事業可能性が高い地点を絞り込み採算性の検討を行ってきたが、実現には時間を要することから、砂防堰堤や農業用水等を利用した、より小規模な電源開発にも目を向ける必要がある。

〔今後の推進方向等〕

○県営風力発電事業については、酒田市及び県の環境審議会・環境影響評価審査会の審議の推移とそれを踏まえた知事意見に適切に対応し、評価書としてまとめる。

○新規中小水力発電所の開発については、流量観測等の事業可能性調査の継続とともに、市町村や土地改良区等と連携した小水力発電の開発可能性についても検討する。神室発電所については、平成29年11月の運転開始に向け、着実に事業を推進する。

〔平成２９年度の主な取組項目と事務事業〕

○県営風力発電所の建設に向けた取組みの推進
・審議会、審査会等を経た知事意見を受け、環境影響評価書の取りまとめ　　・県立自然公園条例に基づく設置許可等の手続き

○中小水力発電所の展開促進
・神室発電所の完成及び運転開始
・新規中小水力発電所の事業可能性調査の継続　　・市町村や土地改良区等と連携した小水力発電の開発検討